

平成30年7月豪雨災害における JR貨物の対応について

平成30年9月18日
日本貨物鉄道株式会社
関西支社 広島支店

◎「平成30年7月豪雨」の影響に伴うトラック・船舶代行輸送計画及び折り返し列車運転計画

平成30年8月28日現在



【凡例】

- ↔ 折返し運転
- ↔ 一回列車運転
- ↔ トラック代行
- ↔ 船舶代行

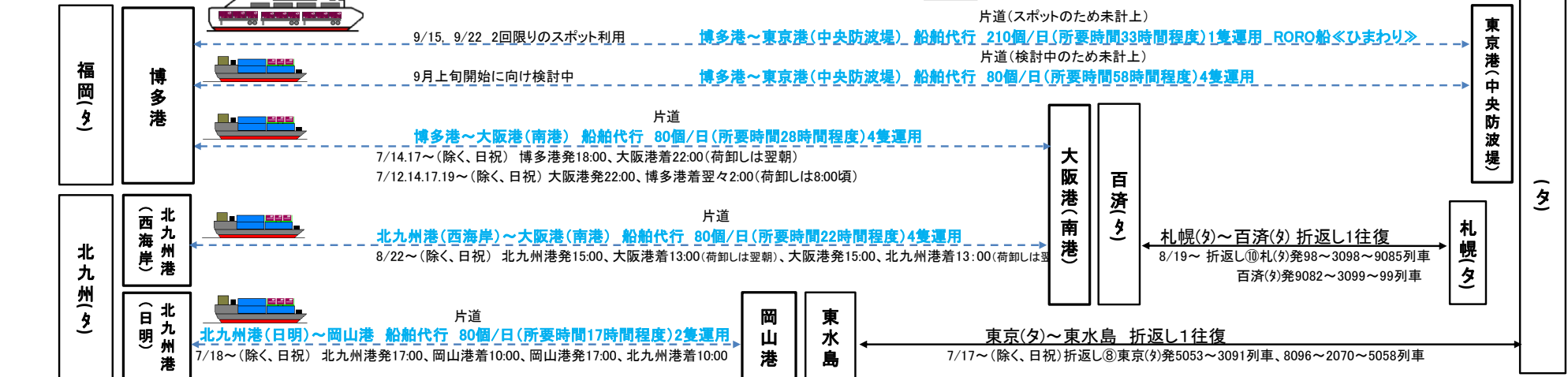
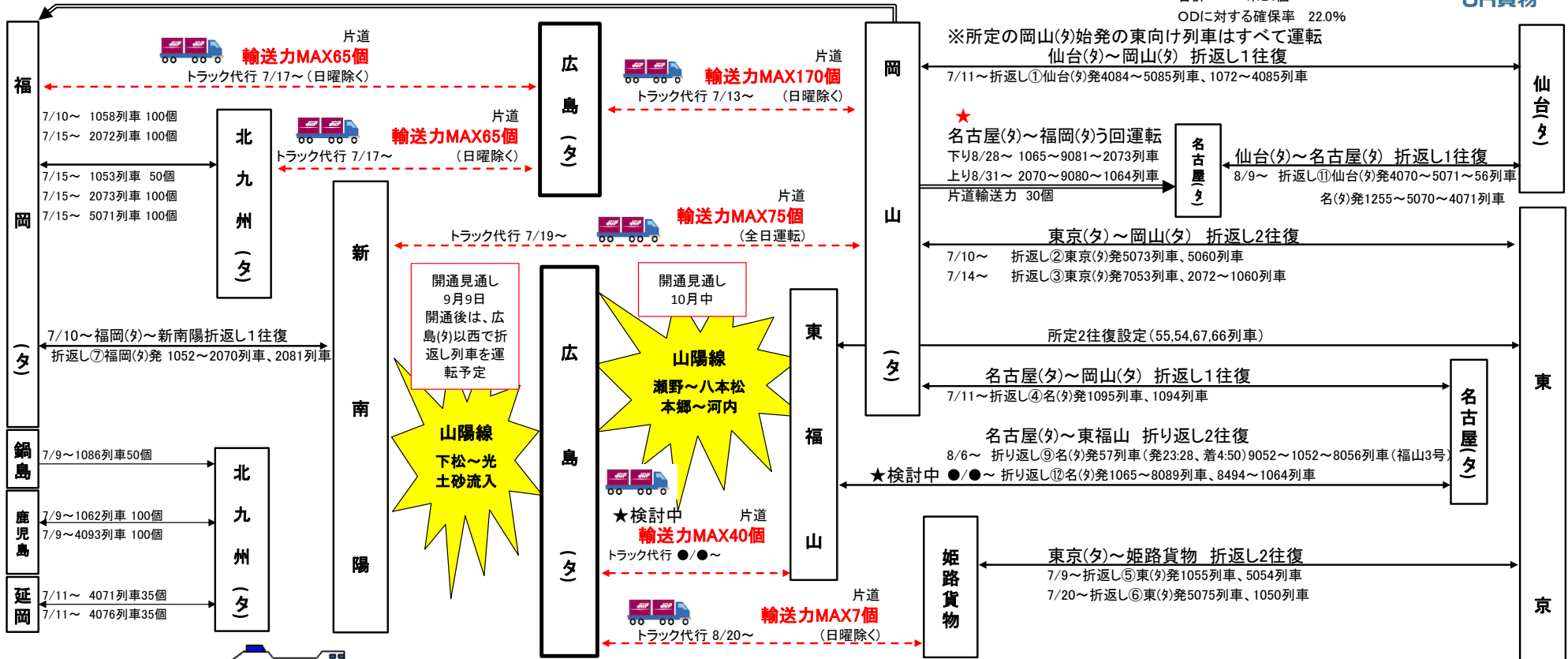
※トラック代行・船舶代行の輸送力は8月28日時点での輸送力

不通区間における通過OD
(糸崎断面) 5,104個 (往復)
※平成29年7月純平日平均、12社換算個数

不通区間における代替輸送力(往復)

トラック代行	584個 ※検討中の東福山代行含む
船舶代行	480個 (9月3日場面)
一回列車	60個
合計	1,124個

ODに対する確保率 22.0%



「平成30年7月豪雨」に伴う貨物列車運転状況等について(9月10日時点)

—— 運転可能区間 不通区間



※(夕)は「貨物ターミナル」の略

貨物列車の運転が可能な区間

- ・東福山以东
- ・広島(夕)以西
- ・四国内全線
- ・伯備線

貨物列車が不通区間を迂回運転するルート

運転期間

下り: 8/28(火) ~ 毎日

上り: 8/31(金) ~ 毎日



DD51による迂回区間
米子～幡生(操)間

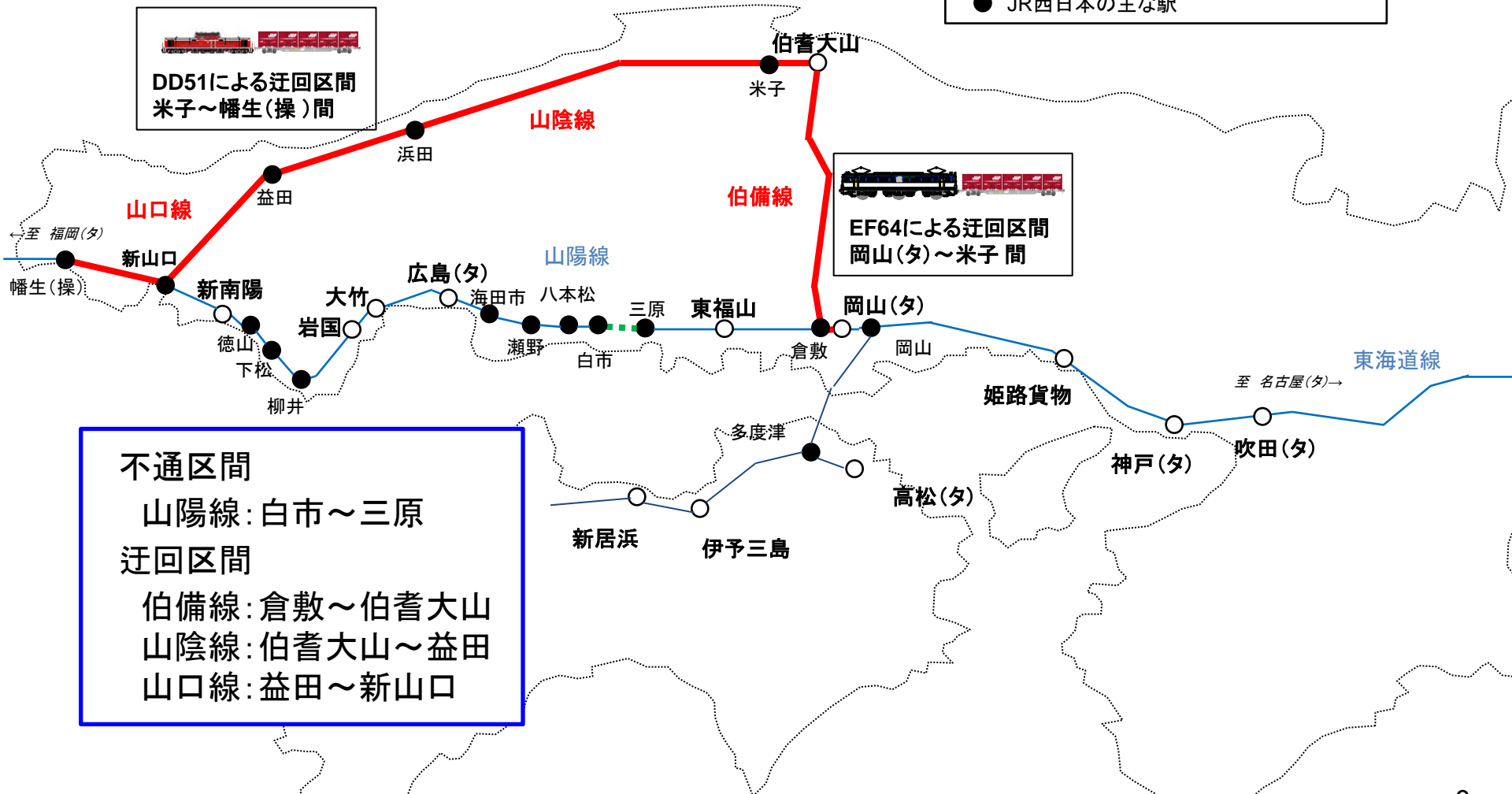
— 貨物列車主要路線

... 不通区間(9月10日時点)

— 迂回運転するルート

○ JR西日本・JR貨物の主な駅

● JR西日本の主な駅



EF64による迂回区間
岡山(夕)～米子間

不通区間

山陽線: 白市～三原

迂回区間

伯備線: 倉敷～伯耆大山

山陰線: 伯耆大山～益田

山口線: 益田～新山口

「7月豪雨災害に伴う山陽線復旧状況」



本郷～河内駅間 冠水



本郷～河内駅間 2018年7月被災直後



本郷～河内駅間 2018年8月22日(水)



八本松～津野駅間 土砂・バラスト流出



八本松～津野駅間 2018年7月被災直後



八本松～津野駅間 2018年8月19日(日)



光～下松駅間 2018年7月被災直後



光～下松駅間 2018年8月22日(水)